

# JR東日本労働組合 もりおか

東日本ユニオン

盛岡地方本部

発行責任者 鈴木 雅裕

2021年9月30日 No.19

## 第9回定期大会開催

盛岡地本は9月27日、一関市「古戦場」にて「第9回定期大会」を開催しました。大会の開催にあたってはマスクの着用はもちろんのこと、会場入口での検温と消毒を徹底しました。大会に参加された組合員のみなさんのご協力に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

鈴木執行委員長は、執行部を代表して「組織状況を踏まえて9月に地本事務所を引き払った。先輩たちが守ってきた事務所を手放すことに寂しさを感じるが、ご理解をいただきたい」「2021春闘では全組合員で『2021春闘アンケート』を取り組み、組合員の声をもとに支社へ申し入れも行ってきた。この力でさらなる取り組みへの結集、組織拡大・強化にむけて奮闘していこう」と挨拶しました。



質疑・討論では、会社から「現業機関における柔軟な働き方の実現について」の提案を受けていますが「複数の駅で勤務しているが、必要な物品が統一されていない。除雪時の手袋など、季節に応じて物品も変わってくる」「仕事のやり方に疑問を持ったとしても、行った先の職場のやり方に従わなくてはならない。助勤者は弱い立場である」「会社は『助勤に行け』と命じるだけでなく、タリフなどの帳票類の仕様も統一するべきだ」など、複数の駅を勤務することでの苦労や駅ごとで仕事のやり方が違うなどの実態が語られました。

また「これまで清掃していた箇所がルンバに置き換わるなど、経費節減によって業務が減っている」など、エルダー先の実態も出されました。

大会では、すべての議案を満場一致で承認したほか、地本組織のあり方をめぐっては執行部に一任することを確認しました。

盛岡地本の新たな一年がスタートしました。全組合員で頑張っていきましょう！



**チームワークを発揮して、明るく楽しく活動していきます！**